

2006 あおぞら部会 B 班

ガラス細工体験紀行 ～ GLASS ART EXPERIENCE TOUR ～

企画報告書

日 程 : H 1 8 年 3 月 2 1 日 (火) 春分の日
場 所 : 島根県仁多郡奥出雲町 (旧横田町)
びいどろギヤマン瓶耀舎
参加人数 : 1 5 名 (内、子供 2 名)

目 次

・ ガラス細工体験レポート (企画総評)	P 2 ~ 3
・ 班員各位の感想	P 4 ~ 6
・ ガラス細工体験レポート (写真編)	P 7 ~ 1 0
・ 企画案内状	P 1 1
・ 企画参加者 + 収支報告書	P 1 2

「私の見解に寄りますと・・・」

今回の企画は、**大変良かったと思います！！**（欠席の方・・・マコト二残念（涙×2））

祝日？火曜日？会費が高い？興味が無い？etcで、あおぞら部員の参加が幹事の班を除くと1名・・・と寂しい結果になりましたが、**（この点は今後のあおぞら部会の活動を持続させる上で重要な課題である。）**家族連れの方や、アスレチックプロジェクトの方々の参加をいただき無事終了いたしました。

「またアイツかよ・・・」

いつも出発の時にもたつくから・・・と、前もって配車計画まで練っていたのでありますが・・・きっちりとその時間を作ってください方がいて恐縮であります。

「置いてきぼりかよ・・・」

横田町道の駅までノンストップで・・・と予定より15分程度遅れて出発いたしました。

途中、西原さんと約束の場所で待ち合わせしておりました・・・が、先頭車両が予定地付近になっても減速せず・・・ちよっと通り過ぎてしまいました。（ゴメンね）

ノンストップでの言葉通り、待ち合わせ場所まで通り過ぎたのに・・・予定をしていないところでウインカーがでます、アイスクリームのおいしいお店で小休憩。

「WBCはどうなっているの・・・」

予約の時間より15分遅れで 絲原記念館 食事処「砂鉄(こがね)」に到着。1,000円もするランチの味よりも、WBCの試合が気になります。

「吹くだけじゃん！！」

むずかしい？失敗しない？・・・とドキドキしながら、びいどろギャマンにて「吹きガラス体験」です。

心配をよそに、いかにも頑固そうな師匠と、礼儀正しいアシスタントによって次々と作品ができあがって行きます。早い話が・・・ほとんどやってくれたのです・・・我々が行ったことは、

1. 造りたい作品のデザインを考える

受付のノートに、作品のスケッチをボールペンと色鉛筆で描きます。

（すばらしいラフスケッチばかりで、昨年の忘年会の悪夢が思い出されました・・・）

2. 呼ばれるまで待つ

熔けたガラスを炉から取り出す、色ガラスを混ぜる、成形をする、etc・・・難しい作業は、師匠とアシスタントが全てやってくださいました。我々は「ふうー」ってちょっと吹いただけ。良かったような、物足りなかったような・・・

「出来映えは？」

っと申しますと、13名も参加したわけで・・・全員が終わるまで結構時間が掛かるわけで・・・初めの方は、考える時間が少なく、わりとシンプルなデザインでまとまっておりました。

しかし、後半の方々になりますと少し違います・・・前半の方々の作品や、展示してある作品を参考に有り余る待ち時間を使いまして、個性あふれる作品が受け付けノートに登場いたします。

師匠が何度も首を傾げる・・・そんな仕草が目立ちました。

アシスタントからの質疑も多かったような・・・

もうちょっと、こうしてください・・・注文も多かったような・・・さすが建築に携わる若手の集まり？って感じ(笑)

完成品は後日発送ってことで、品評会の開催も有るとか、無いとか・・・

「ちょっと、ついでに」

近くに、(って隣ジャン)「たたらと刀剣館」があるって事で当初の予定通り寄ってきました。

めったに役に立たないJAFカードで団体割引の入館ができてラッキー。

「ホントに帰れるの？」

行きは「おろちループ経由で。」ってことで結構大回りして来たので、帰りは「最短ルートで。」

・・・って誰が決めたの？

車が1台しか通れない、クネクネした山道を先頭車両がどんどん進んでいきます。

途中「全面通行止め」の看板も無視・・・

「対向車が来たら、どうする？」

「行き止まりでもUターンできんで！！」

などの、心配をしたのは後続車だけだったのでしょうか・・・

なんとか無事帰れたので良かったけど・・・

「総評」

詰めの甘い所は数々あれど、最後に楽しかった人との呼びかけに対し、全員が手を上げてくれたことが今回のガラス細工体験紀行の全てをものがたっていると思います。

後は、作品が届いてからのお話ってことで・・・

「総評の続き。」

予想以上にみなさんの作品の出来が良く、めずらしく「リベンジ！！」の声まで上がった、品評会になりました。

遠藤家のご家族のみなさまには朝方4時までの騒音、心からお詫び申し上げます。

息子さんのお仕事の関係で始まりが遅くなってしまったことに免じて・・・(笑)

また、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますので、その節はよろしくお願いいたします。

班員各位の感想

【 池田 博子 】

参加して良かったです(^0^)やっぱりパンフレットじゃあ伝わらないものですね～！

熱気と、職人さんの愛想のなさが、いい感じで！世界に一つしかないものを手に入れる喜びが、硝子細工にたどり着くまで費やしてきた時間をかき消しましたね！

何が一番いいかはやっぱり、同じ体験でも関心をもつ部分がそれぞれだから考え方や視野が広がってくる事かなあ～楽しかったです！

≡Hiromasa.ST≡

【 埴田 賢治 】

今回B班で企画したガラス細工ですが、計画自体は打合せで直に決まったのですが、そこから先の具体的な計画が中々まとまらない上に打合せに参加できないメンバーも出てきて、上手く参加者の方々をまとめる事が出来るか不安でしたが、

参加者の皆さんの協力とB班メンバーのチームワークで立派なガラス細工が出来上がりました。

後日の作品お披露目会で多くの良い感想も頂き満足のいく企画になりました。

が、欲が出たのか今度作るならば、あ～したかった。こ～したかった。と、参加者が皆言っていたので、機会があれば第2回も企画したいです。ね。B班のみんな。

地味だった上に作品がかぶってしまってガッカリのK.S

【 仙田 秀昭 】

B班の企画でガラス細工を体験しました。デザイン以外は職人まかせだったので少し残念でした。

完成したガラスコップの色はよかったけれど、デザインが自分の思っていたのとちがっていたので、またリベンジしたいです。

お土産に買った生ドラが美味しかったです。

B班最後の企画は楽しかったです。

【 西原 裕子 】

晴れの天気予報にしては、少々肌寒い日となった、B班企画当日。

私は往路の途中でひろって頂く予定でしたが、なにせ携帯電話がつながりにくい場所での待ち合わせだったので、合流に支障をきたしてしまいすいませんでした。事前に場所の確認をしておくべきでした。

いつもと違い目的地への最短ルートではなく、わざと遠回りをしての道のりは、乳牛との遭遇・おいしいアイスクリーム・おろちループとの一体化などなど、とても楽しいドライブにもなったのではないのでしょうか。雪の心配もなく予定より15分遅れでお食事処『砂鉄』に無事到着。

この企画は前年度から念願のガラス細工なので、期待をふくらませて、いざ臨んだわけですが、物足りなかったというのが正直な感想です。

理由 製作するのは、ほとんど職人さん・アシスタントさんだ。

自分の作りたいものをうまく表現できなかった。(絵心がない)

職人さんにうまく伝える事が出来なかったと言うべきでしょうか。(口下手だ)

分かり易い見本が欲しかった。

例えば：出来上がりのガラスの色具合がわかるように原料の量と作品とを見本に並べる等の不満は実際に出来上がった自分の作品を見て感じた事です。

イメージしていた物とは色も形も違っていたけれど、世界に一つしかないもの。

思い出が形として残ると考えればとてもすてきな事だと思います。

参加してとても良かったです。

運転手さんお疲れ様でした。ありがとうございました。

【 西村 友子 】

今年度の我がB班の企画を決めるにあたり、第1回目の打ち合わせから熱かった！？

みんなが本音をぶつけ合い、何度も話し合った結果、この企画にまとまりました。

でもその入念な打ち合わせのおかげで、準備万端！やる気満々！！でこの企画に臨めたと思います。

いくつかの事件はあったものの、無事に帰って来れたし、

満足出来る企画だったと思います。さてそのガラス細工本番ですが・・・。

想像はしていましたが、やはりド素人の私達にあの高温のガラスの塊を扱えるわけがありません。

ほんの少し吹いて。ほんの少し形を整える。たったこれだけ。

物足りないところはありましたが、作る物やそのデザインは自由に考えることが出来たので、その点では自分だけの世界に一つだけの作品なので大切に使いたいと思います。

ちなみに私は一輪挿しを作ったのですが、K様が持つと何故だか徳利に見えたような・・・。

いろんな用途に使いそうです！？

さて最後に・・・

それぞれ違った個性を持つ8人が偶然集って、この1年活動してきましたが、

各々が自分の長所を生かし、出来ることを最善を尽くして取り組むことが出来たと思います。

だからこの企画はもちろん、この1年間楽しく班活動が出来たと思います。

みなさん、ありがとう！

これからも楽しく、仲良く、部会を盛り上げて行きましょう！

【 浜先 秀幸 】

まず初めに当日は遅刻をして大変申し訳なく思っております・・・はいっ m(vv)m
僕は以前の班からこの企画をやりたいと思っていたので決定した時はうれしかったですね！
しかしいざ打合せ・準備には中々参加できず班の皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。
当日まだ朝は寒く今となっては懐かしく思います・・・
4 台の車を連ねて日南町経由の大蛇ル - プは景色も良く幸先良かったのですが、途中道に迷ったりして・・・
旅にはつき物だと思います。
昼食を済ませ日が上がってきた頃には春の陽気を感じれる天気となり、いざ工房へ！
今になって思うとガラス細工よりもドライブの方が楽しかったような気がするの僕だけでしょうか？
作ったと言うよりこう言うものを作ってくれとお願いしに行った感じがしました・・・
溶けたガラスに息を吹きかけるだけ・・・まゝ素人では全工程は到底無理なのは分かるけど、
もう少し携わりたかったと思いました。
何はともあれ作品のデザインは結構な出来だと自負しております！
今現在あの器はこっそりキッチンカウンタ - に置いていますが、
うちの家族は誰一人として気づいていませんけどね(´>`)b

【 遠藤 恒明 】

班企画を決めるにあたり、初回の打合せ時点で挙がった、並み居る企画候補をはねのけ？おしのけ？
この「ガラス細工体験紀行」になったわけですが、班員のなかで特に思い入れの強かったものだったようで、
そういうのを企画として実現にこぎつけたということでは、班長としてはうれしく思います。
企画進行についても、班の皆様が率先していろいろな情報収集などを積極的にしてくれたことも自分としては
たいへん助かりましたし(自分の方がかえってバツが悪いくらい(^_^;)) 何より打合せ会が楽しくできたとい
うのが、班としてとてもよかったことでした。
結果として班の皆以外ではあおぞら部会員にはほとんど参加していただけなかったというのが、やむを得ない
こととはいえ、残念だったように思います。当日ちょこちょこした不手際はいくらかあったものの、参加し
てくれた皆様には楽しんでもらえたことを考えると、企画そのものは充実したものであったと思えるだけに、
アピール不足もあったのかもしれませんが。そこは反省点です。

ま、班の皆様にはいろいろお世話になりました。ありがとうございました！
この班で「浴衣会」(←この発想は個人的には結構気に入っている)もできたことだし、1 年間、良い活動が
できたのではないのでしょうか？
とりあえずこれにて今期の B 班も解散！ということにはなりますが、この班であれば、またいつの日か、今期
B 班同窓企画？というのもできるときがあるかもしれません。そのときにまた、お会いしましょう！！

ガラス細工体験紀行～



おろちループへ向かう途中、人気のアイスクリーム屋さん
に寄り道。

定番のミルク味の他にも、ゴマ、紫イモ、野イチゴ、カフ
ェオレなどなど種類豊富で、どれにしようか迷う中、
またたび味なるものを発見?????

気になる方は直接、食べに行ってみよう!!!
ああぞら一番人気はクリームチーズだったかな



2回目のトイレ休憩。
本当はニコチン補給休憩。

と、その時、違法駐車発見!!!
誰だ-----!
交通ルールは守りましょう!



さてドライブを楽しんでいるうちに、
いつの間にか“おろちループ”に突入!
こんな感じでグルグル回ってるらしい。





昼食は「砂鉄」
季節の料理を美味しくいただきました。



本日のツアコンの“池田さん”
新人なのに大役任せちゃいました。
けど、彼女のおかげで企画は順調に進んでいます。

ちなみにこの日はWBC 決勝戦がありました！
世界一、おめでとう！！



いよいよ“ガラス細工”体験です！



まずは、自分の作りたい物のイメージスケッチを書きました。
絵心が問われる緊張の一瞬でした。

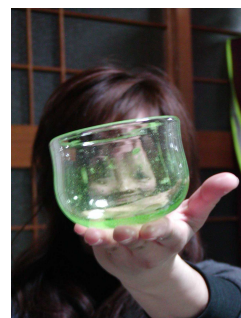
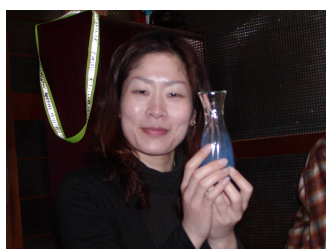
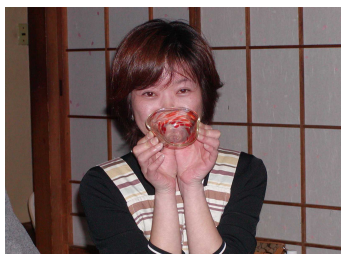




わがまま集団でしたが、1人1人丁寧に接していただきました。
お世話になりました。



参加者全員集合 15 名 !



4月21日 ガラス細工御披露目会にて、晴れて公開！

「世界に一つだけのガラス細工」を、ご覧あれ！



GLASS ART EXPERIENCE TOUR

* ~ ガラス細工体験紀行 ~ *

■■■■■■■■■ 特報! ■■■■■■■■■

西暦2006年・春...

某あおぞら部会のとある面々の中で、

長きに渡りその実現が望まれ続け、

「幻の企画(!?)」

とまで謳われたアノ企画が、

ついに、今期B班によってここに実現!!



...と、大袈裟でうそ臭い前振りはこの辺にしときまして(笑)

「あおぞら部会B班Presents・ガラス細工体験紀行・奥出雲編」

を、ここにご案内いたします。

島根県は横田町にある『びいどろギャマン瓶燐舎』という和ガラス工房

<http://www.town.yokota.shimane.jp/sight/3-10/garasu.html> にて、

『吹きガラスを体験して、世界に一つだけのガラス器を創ってみよう!』という企画デス。

さらに、ついでと言っちゃあナンですが、せっかく横田まで行くんだから、

たたら郷・横田をお勉強しときましょう...という趣向デス。

日時 : 平成18年 3月21日(火)(祝日・春分の日)

予定 : 8:30 集合(お約束の『米子産業体育館』)

10:00頃 横田町着 → まずは『絲原記念館』 見学

11:30~12:30 昼食(絲原記念館 食事処『砂鉄(こがね)』にて)

13:00 いよいよ『びいどろギャマン瓶燐舎』にて、ガラス細工体験教室
(基本的に「初級コース」を体験して頂きます。)

15:30頃 ついでに?『奥出雲たたらと刀剣館』 見学 → 米子へ

参加費 : お一人様 4,500円 程度(体験費・見学費・食事代(基本コースのみ)含む)

皆様のご参加を、ぜひぜひ、お待ちしております。。!

各位様におかれましては、参加の**出欠**を、3月2日(木)までに

各部長様、またはあおぞら各班長様まで、ご回答くださいますよう、お願い申し上げます。

以上、お手数ですが、よろしくでござりますル。

ガラス細工体験紀行～



参加者名簿

A班	B班	C班	その他
	池田 博子	吉良 徳一	中原 麻理子
	池淵 公彦	亀山 浩一:都合により不参加	勝部 裕美
	遠藤 恒明		長谷川 梨絵
	埴田 賢治		池田ファミリー×3名
	仙田 秀昭		
	西原 裕子		
	西村 友子		
	浜先 秀幸		

参加者 合計 15 名
うち子供 2 名含む)

収入

参加費	3,500	13	45,500
補助金	10,000		10,000
			55,500

支出

食事代	1,050	13	13,650
細工代	2,000	13	26,000
刀剣館	400	13	5,200
	200	1	200
飲物代			1,622

計

(1人あたり)

車代	2,000	4	8,000
合計			54,672

残

828

遠藤号
池淵号
浜先号
池田ファミリー号